



8月末に急遽清里が合流  
ということになり、合同練習も数少ない回数であつた

8月末に急遽清里が合流  
ということになり、合同練習も数少ない回数であった

が、その中でも子供たちはすぐに打ち解け意欲的な練習を行うことができた。また保護者も一丸となつて応援すること



## 表彰式にて

清里ジュニアとの協力実る

板新	▽ 決勝	板三	最終 準決勝	結果 (9月23日)
倉井		倉郷		
2 4		2 0		
0 0		0 2		
2 1		4 0		
0 0		6x 1		
0 0		—		
2 0				
X O				
—				
6 5		12x 4		

初回から強豪新井の打線が繋がり4点

と、6回相手の守備の乱れもあり逆転に成功。最終回も危なげなく抑え見事な勝利であった。

板倉スポーツ少年団は9月23日上越市少年野球場で行われた第25回光陽旗争奪新人戦幼年野球大会決勝戦にて対戦した新井ジュニアを接戦の上6対5で下し優

せたのが大きかった  
(古海監督)。」  
守備も終始安定。

令和元年、新上越学童野球連盟最初の新人戦である光陽旗で優勝することができた。▼奇しくも野球衰退の局面、清里さんとの合同チームでの優勝とあって、チーム史上でも意味深い物であつたろう。▼筆者も学童野球に携わり早8年で最終年である。▼来期もこのまま合流してのチームとなるのかどうか、どちらにせよ子供たちにとつて、両チームにとつて、また未来の野球界にとつて良い方向となってくれることを願うばかりだ。▼長い間ありがとうございました。